

# MediaPointIP3 ファームウェア バージョンアップ方法について

MediaPointIP3 のバージョンアップする手順を以下に説明します。

## -注意事項-

バージョンアップ中は、絶対に電源コードを抜かないでください。  
バージョンアップ中に電源 OFF した場合、故障の原因となる場合があります。

### 1. 準備

- ・弊社ホームページより、バージョンアップデータをダウンロードします。
- ・バージョンアップ対象の MediaPointIP3 とバージョンアップデータを格納したパソコンは同一ネットワーク上に設置してください。

### 2. バージョンアップ手順

ダウンロードして頂いた mpip3\_update.zip を解凍します。

- ・ MediaPointIP3\_Update\_Server.msi
- ・ mpip3\_update.x

### 3. Ver01.04.xx より前のバージョンをお使いの場合

- ① パソコンにアップデートサーバソフトをインストールします。  
インストーラファイル MediaPointIP3\_Update\_Server.msi をダブルクリックします。  
セットアッププログラムが起動されます。画面の指示に従い、インストールします。

※インストールする場合、インストールするパソコンに Windows インストーラエンジンが含まれている必要があります。OSを確認の上、予め Windows インストーラエンジンをインストールしてください。

- ②インストール後、スタートメニューに[NEC エンジニアリング]フォルダが作成されていますので、[Mediapointip3] ->[MediapointIP3\_Update\_Server]を選択し、アップデートサーバを起動します。

#### ③ファームウェアバージョンアップ

MediaPointIP3 のリモコンを用いて、以下の操作手順でバージョンアップを行ってください。

- a) [メニュー] ボタンを押し、「メインメニュー」を表示します。
- b) 「Environment (環境設定)」アイコンを選択します。
- c) 「Administrator (管理者設定)」アイコンを選択します。
- d) 「バージョンアップ」を選択します。
- e) 接続先サーバ IP アドレスに、パソコン側の IP アドレスを入力し、カーソルを開始に移動し、ENTER キーを押下します。

バージョンアップを開始します。  
バージョンアップは、約 3-5 分程度で完了します。  
完了後は、装置が自動的に再起動されます。

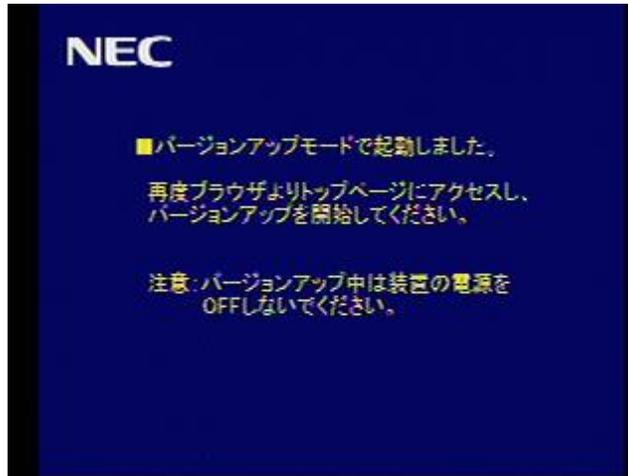
④再起動後、以下の画面が表示されます。

バージョンアップ前のバージョンによっては、装置内部の環境設定を変更するため、数回、再起動が繰り返すことがあります。

バージョンアップ前のバージョンによっては、以下の画面が表示されないことがあります。

その場合には、装置全面のランプがオレンジ色で点滅しているか確認してください。

オレンジ色で点滅後、⑤に進んでください

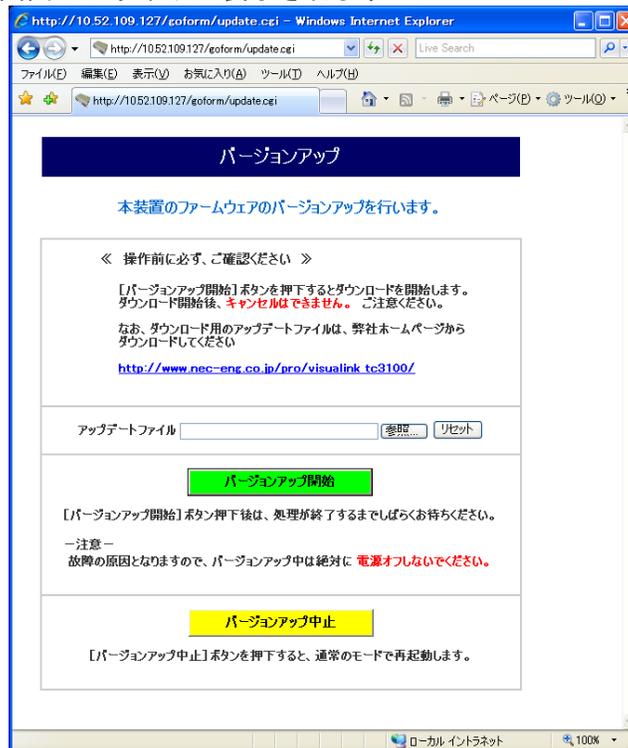


⑤パソコンのウェブブラウザにて、以下の URL にて本装置にアクセスします。

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/>

※ xxx.xxx.xxx.xxx はバージョンアップする MediaPointIP3 の IP アドレスです。

⑥アクセス時、以下の画面がブラウザに表示されます



- ⑦アップデートファイルにmpip3-update.x を選択します。
- ⑧選択後、バージョンアップ開始ボタンを押下します。
- ⑨バージョンアップが開始されます。モニタには下記の画面が表示されます。



- ⑩バージョンアップ完了後、下記の画面を表示し、再起動します。



- ⑪以上でバージョンアップは完了です。  
なお、お使いのバージョンにより、更新完了後、FPGAバージョンアップの画面が表示されます。  
バージョンアップ完了後、メニュー画面に  
「装置背面の電源スイッチをOFF→ONしてください。」  
と表示されます。

- ⑫再起動後、  
[メニュー] - [Maintenance(メンテナンス)] - [Information (装置情報)]  
のアイコンを選択し、最新バージョンとなっていることを確認してください。

#### 4. Ver01.04.xx 以上のバージョンをお使いの場合

①パソコンのウェブブラウザにて、以下の URL にて本装置にアクセスします。

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/>

※ xxx.xxx.xxx.xxx はバージョンアップする MediaPointIP3 の IP アドレスです。

②パスワード画面より、ログインします。

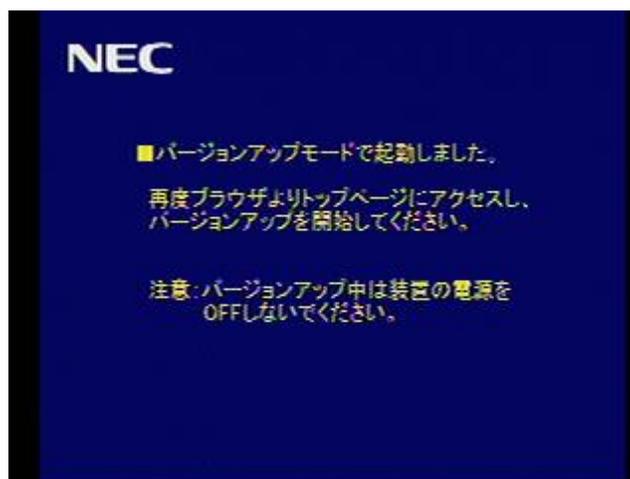
ログイン ID は、シリアル番号です。

環境設定で登録していないければ、パスワードはなしです。

③ウェブブラウザ上のメニューより、バージョンアップを選択します。

バージョンアップ画面において、バージョンアップモードへの切り替えを行います。

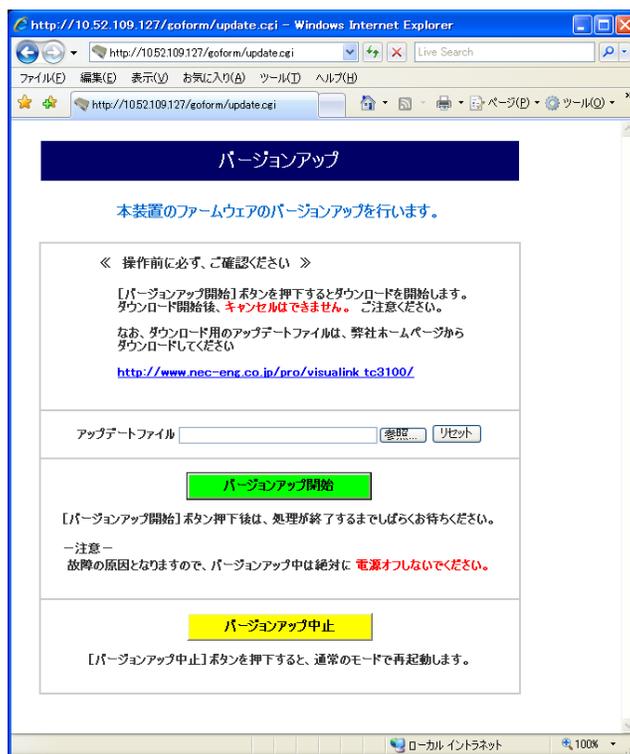
④切り替え後、装置が再起動し、以下の画面が表示されます。



⑤パソコンのウェブブラウザにて、以下の URL にて本装置に再度、アクセスします。

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/>

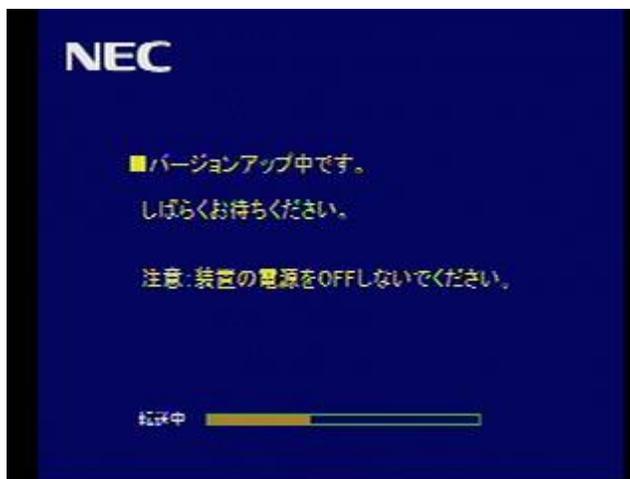
⑥アクセス時、以下の画面がブラウザに表示されます



⑦アップデートファイルにmpip3-update.x を選択します。

⑧選択後、バージョンアップ開始ボタンを押下します。

⑨バージョンアップが開始されます。モニタには下記の画面が表示されます。



⑩バージョンアップ完了後、下記の画面を表示し、再起動します。



⑪以上でバージョンアップは完了です。

なお、お使いのバージョンにより、更新完了後、FPGA バージョンアップの画面が表示されます。バージョンアップ完了後、メニュー画面に「装置背面の電源スイッチを OFF->ON してください。」と表示されます。

⑫再起動後、

[メニュー] - [Maintenance(メンテナンス)] - [Information (装置情報)] のアイコンを選択し、最新バージョンとなっていることを確認してください。